

指定管理者による公の施設の管理運営状況（令和4年度分）

施設名	茨城県奥久慈憩いの森
施設所管課	茨城県農林水産部林政課
指定管理者	大子町長 高梨 哲彦
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）

1 施設の概要

施設所在地	久慈郡大子町大字高柴 4164-3 外
施設の概要	<p>1 敷地面積：49.3ha</p> <p>2 施設</p> <p>(1) 森林学習館</p> <ul style="list-style-type: none"> ・構造：木造 延床面積：350.44 m² ・施設概要：事務所・展示及び体験教室が行える広間 <p>(2) 林業研修センター</p> <ul style="list-style-type: none"> ・構造：木造2階 延床面積：499.35 m² ・施設概要：宿泊研修施設（和室・洋室・教室・洗面所・大小浴場等） <p>(3) ログハウス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・構造：木造 延床面積：81.81 m² ・施設概要：宿泊研修施設（洋室・集会室） <p>(4) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・炊事場、樹林地(約 40ha)、芝生広場、キャンプ場、駐車場、野鳥観察舎、休憩舎、トイレ、管理歩道、観察園路、水の広場、記念の塔、炊飯施設、遊戯施設
業務内容	<p>1 施設の利用の制限等に関する業務</p> <p>2 特定施設の使用の承認及び使用の承認の取消し等に関する業務</p> <p>3 施設の維持管理に関する業務</p> <p>4 施設の運営に関する業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・森林セラピーに関する催事 ・アートに関する催事 ・自然観察会等の開催 ・地域団体の提案による催事利用の促進

2 職員の状況

常勤職員：	2人	非常勤職員：	2人	合計：	4人
-------	----	--------	----	-----	----

3 収支状況

令和4年度

(単位：円)

収 入		支 出	
指定管理料	26,079,000	人件費（給与等）	8,918,842
利用料収入	34,640	光熱水費	1,664,995
自主事業収入等	671,220	租税公課等	15,400
その他（利息等）	2,309,000	自主事業費	60,000
		その他（事務費・修繕費等）	18,077,374
収入合計	29,093,860	支出合計	28,736,611

4 利用状況

	令和4年度実績	令和3年度実績	令和2年度実績
①年間利用日数(日)	365	365	299
②年間利用者数(人)	8,005	8,194	7,447
③利用料収入(円) (指定管理者収受額)	34,640	0	11,800

5 サービス向上に向けた取組み

- (1) 職員の接客研修を実施
- (2) 自主事業の開催
- (3) パンフレットの配布、ホームページ及びマスメディア等を活用した情報発信
- (4) 遊具等の点検による危険個所の改善、不具合設備の更新
- (5) 宿泊施設の改修等

6 利用者満足度調査の結果及び対応状況

- 実施方法
利用者アンケート（イベント参加者） 回答数 31 件
- 調査結果
- ①開館日・開館時間
大いに満足 22.6%、満足 29.0%、ふつう 38.7%、不満 3.2%、大いに不満 3.2%
- ②職員・スタッフの対応
大いに満足 54.8%、満足 41.9%、ふつう 3.2%、不満 0%、大いに不満 0%
- ③施設の清潔さ
大いに満足 9.7%、満足 19.4%、ふつう 51.6%、不満 16.1%、大いに不満 0%
- ④プログラムの内容
大いに満足 32.3%、満足 25.8%、ふつう 6.5%、不満 0%、大いに不満 0%
- ⑤施設全体
大いに満足 41.9%、満足 45.2%、ふつう 4%、不満 0%、大いに不満 0%
- 利用者からの意見等
- 【良い点】**
- ・楽しく参加できた。
 - ・鳥はあまり見えなかったが、自然に親しめた。
 - ・草木や虫の話も良かった。
- 【悪い点】**
- ・トイレの水が流れなかった。
- 【要望】**
- ・洋式トイレがあると良い。
 - ・スポーツ関係のイベントを開催してほしい。
 - ・ハイキングを開催してほしい。
 - ・今日（ヨガ体験）のようなイベントを月1回開催してほしい。
 - ・探鳥会の早朝開催。
- 対応状況
- ・洋式トイレの改善を県に要望。
 - ・トイレの故障個所を修繕。
 - ・林業研修センター及びログハウスについては、カビの発生と臭い、また、汚れが酷く、換気の習慣と清掃を入念に行った。
 - ・利用者のアンケートを集約したものを職員に周知し、サービスの改善を図っている。

7 管理運営状況の評価

評価項目	事業計画 (管理指標)	実績 (管理指標に対するコメント)	自己 評価	所管課 評価
維持管理	設備保守点検は、事業計画等に照らし適切か。	委託による法定点検等を実施し、適切に管理している。	A	B
	整理整頓・清掃が行き届いているか。 (建物・植栽等)	日常的に行っている。また、イベント等の利用後は毎回清掃している。	A	A
	破損箇所の修繕は適切か。	必要な箇所は適切に修繕し、県が対応すべきものは、随時依頼している。	A	B
施設運営	使用日数、使用時間等は守られているか。	条例等を遵守し、適切な管理を行っている。	A	B
	予約・利用許可等、利用者への対応は平等・公正に行われているか。	最大限利用者へ便宜を図るよう努めている。	A	B
	創意工夫により、魅力ある自主事業の実施等、施設の利用拡大やサービスの向上が図られているか。	毎月2回程度のイベントを開催。また、森林・林業学習体験、森林セラピー等の開催により、施設利用の拡大やサービスの向上を図っている。	A	B
	利用者の要望を把握し、運営に反映させ、満足度を高めているか。	利用者へアンケート調査を実施し、意見・要望等を運営に反映させ、利便性の向上を図っている。	B	B
運営体制	職員は適切に配置されているか。	少人数の為、不足の部分もあるが出来る限り配置している。	B	B
	要望、苦情等への対応は迅速かつ適切か。県へ報告しているか。	迅速・適切に対応している。県への報告も随時行っている。	A	A
	事故・災害等、緊急時に備えた体制は確保されているか。	職員の役割分担を決め緊急時に対応できるよう訓練もしている。	B	B
	県、その他関係機関との連携は取れているか。	必要に応じて関係機関との連携を取っている。	A	A
利用状況	利用者数の状況は、計画を達成できているか。	新型コロナの影響により、施設の利用制限があったが、ほぼ計画的に事業を進められた。	B	B
	施設の稼働率は、事業計画に照らして適当な水準にあるか。	新型コロナの影響により、施設の利用制限があるため、単純に事業計画と比較できない。	C	C
収支状況	収支計画が適正に執行されているか。	年間計画に対して適正に執行できている。	A	B
	経費削減に向けた取組みがされているか。	経費削減に留意したうえで、必要な経費については適切に支出している。	B	B
<p>【総合評価】・・・各評価項目及び施設の性格・特殊性を考慮した総合的な評価 林業研修センター等で発生していたカビの除去に努めるなど、施設全体の清掃等を入念に実施したことや森林・林業学習体験や森林セラピー等の開催により、施設の利用拡大に努めたことは評価できる。 また、芝生広場やお手植え地等の維持管理にも十分に取組んでいたことから、総合的な管理運営は良好である。</p>				

- ※ ・実績（管理指標に対するコメント）欄については、指定管理者が記入する。
 ・総合評価欄については、所管課が記入する。
 ・自己評価、所管課評価欄について

評価	評価基準
A	事業計画を上回る成果があったもの
B	事業計画どおりの成果があったもの
C	事業計画を下回っており、改善努力が必要なもの